

標題

海事保安に関する SOLAS 条約改正について(その 2)

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0504

発行日 2003 年 2 月 20 日

各位

海事テロ対策に向けての条約改正について、ClassNK テクニカル・インフォメーション No. TEC-0497 にて概要を速報としてご紹介しましたが、その後の動きを以下のとおりお知らせ致します。No. TEC-0497 とあわせてご覧下さい。

1. SOLAS 条約及び ISPS コードのテキストについて

昨年 12 月に採択された Maritime Security 関連の SOLAS 条約の改正及び ISPS コード (International Ship and Port Facility Security Code) の英文、和文(仮訳)、和英併記テキスト(仮訳)を作成致しました。これらのテキストは弊会ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)において 2003 年 5 月 17 日までご覧いただけます。(5 月 17 日以降は別途 Maritime Security 関連のホームページを立ち上げる予定です)

2. ISPS コード関連の最新情報について

(1) 要員の訓練

ISPS コードでは会社保安職員 (Company Security Officer)、船舶保安職員 (Ship Security Officer) の訓練に関する規定があります (ISPS コード Part A Section 13 及び Part B Paragraph 13)。これらについてはこのコードの規定を受けた訓練モデルの作成が IMO の STW 小委員会に審議することが要請されております。次回の会合が 2003 年 2 月下旬に予定されていることから、ここでなんらかの成果物が作成され、本年 5 月に開催される IMO の第 77 回海上安全委員会 (MSC77) に提出されるものと思われます。

(2) 機器の性能要件

Ship Security Alert System の性能要件は、昨年 12 月に決議 MSC.136(76)として採択されておりましたが、本年 1 月に開催された COMSAR 小委員会において、本決議の一部修正及びこの決議の解釈に相当する Guidance が作成されており、MSC77 にて最終的に承認されるものとみられております。

(3) IACS (国際船級協会連合) の動き

ISPS コードに基づく検査及び証書の発給の統一的な実施に向け、IACS では専門家グループを立ち上げ、具体的な審査手順、研修手順及び審査員のためのガイダンスを作成、MSC77 へ提出することになっております。

(次頁に続く)

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。

3. 弊会の今後の作業スケジュール

弊会におきましては、本 ISPS コードに基づき船舶の審査及び証書の発行を行う認定保安団体 (RSO = Recognized Security Organization) となるべく、外国の主要旗国政府と折衝を行っております。認定保安団体として承認されることを前提に、本年 7 月より船舶保安計画書 (Ship Security Plan) の承認、及び船舶の審査を行えるよう準備を進めております。

本コードが強制適用される船舶は、全世界でおよそ 25,000 隻になると考えられております。今後諸々の団体からガイダンス等が公表されると思いますが、現在までのところではノルウェー船主協会が船主用の船舶保安評価のガイダンスを、また USCG が米国の国内法 (Maritime Transportation Security Act 2002) にもとづいてのガイダンスを作成している模様です。これらにつきましてはそれぞれの団体のホームページ (ノルウェー船主協会の Guideline for performing Ship Security Assessment には <http://www.rederi.no/Article.asp?ArticleID=3096>、USCG の Navigation and Vessel Inspection Circular No. 10-02 “Security Guidelines for Vessels” は <http://www.uscg.mil/hq/g-m/nvic/10-02.pdf>) をご覧下さい。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)
本部 情報センター 安全管理システム部
住所: 千葉県千葉市緑区大野台 1-8-5 (郵便番号 267-0056)
Tel.: 043-294-5999
Fax: 043-294-7206
E-mail: smd@classnk.or.jp